

財団法人中谷電子計測技術振興財団

第27回（平成22年度）

技術開発助成  
研究募集のお知らせ

財団法人中谷電子計測技術振興財団は、電子計測技術の発展を推進し、産業基盤の確立を図ることにより、我が国経済社会の発展および国民生活の向上に資することを目的として、東亜医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）の創立者である故中谷太郎氏および同社などからの基金拠出により、昭和 59 年 4 月に設立されました。

当財団は、電子計測技術分野における先導的技術開発を促進するための研究助成を中核事業として実施しており、今回対象となる研究テーマを募集いたします。

## 第 27 回助成対象研究募集の概要は次のとおりです。

助成金予算額 総額 1,800 万円  
(開発研究は 1 件 200 万円、奨励研究は 1 件 100 万円)

対象研究課題 生体に関する電子計測技術  
ただし対象研究の内容としては、生体計測に関わる電子技術の研究や電子技術を活用した生体計測の研究など幅広い意味で捉えるものとします。また、「生体」は生体機能や生体物質なども含め広く解釈し、「電子技術」はセンサや情報処理技術などを含め広く解釈することとします。

### 助成対象

1. 開発研究 独創的な研究であって、実用化が期待できるものであるか、または、そのための基盤技術となるもの。
2. 奨励研究 独創的で夢のある研究であって、将来の実用化に結びつくものであるか、または、そのための要素技術となるもの。（若手研究者の育成を目的とした助成のため、研究責任者の年齢は、募集締切日に 35 歳以下であること。）

注：実際の助成件数及び助成金額は、その年の申請状況等により異なることがあります。

研究助成期間 平成 23 年 4 月から 1 年間

応募資格 大学およびこれに準ずる研究機関に属する者

応募方法 当財団宛てに財団所定の申請書（様式は、当財団のホームページから、ダウンロードしてください。）を文書で提出してください。申請書には所属機関長の承諾書（様式は、ダウンロードしてください。）を必ず同封してください。  
また、当財団では申請の電子化を進めております。そのため、メールにて申請書の電子データを必ず送付してください。（後述の「申請書の送付について」を参照のこと）  
なお、事務処理上での検索の便のため、メールの件名に、お名前を含めて頂きますようお願い申し上げます。

募集締切日 平成22年9月30日（木）（電子データは必着、郵送分は、当日消印有効）

結果発表時期 平成23年2月下旬

宛先及び 〒141-0032

問い合わせ先 東京都品川区大崎一丁目2番2号

アートヴィレッジ大崎セントラルタワー8階  
財団法人中谷電子計測技術振興財団

電話：03-5719-5216 FAX：03-5496-9217

E-mail：info@nakatani-foundation.jp

URL：http://www.nakatani-foundation.jp

#### 申請書の送付について

申請書の電子データは、Adobe のPDF ファイルまたは、Windows 版の Microsoft Word のファイルでお送りくださるようお願いいたします。

審査では原則として、この電子データを（白黒で）印刷したものを委員の方々に見て頂きますので、ご自分でも実際の印刷結果をご確認しておいてください。

電子データが事前に当財団に届いている場合には、郵送の申請書としては、申請書の1ページ目と所属機関長の承諾書との、印鑑が押印してある部分のみで結構です。

#### 研究計画及び研究報告について

助成の対象として採用された場合、詳細については別途お知らせ致しますが、助成決定者の方に贈呈式において研究計画についてご報告いただくほか、研究終了後には研究報告を論文形式で記述し、図、表、写真を含めて、400字づめ原稿用紙換算で15～20枚程度にまとめて頂くよう、ご依頼する予定です。その際、電子データでも、ご提出いただく予定です。

なお、この研究報告は、助成決定者の顔写真とともに、当財団の年報に掲載させていただく予定です。

#### 個人情報保護について

応募内容については、秘密を厳守し、助成の審査以外には流用いたしません。ただし、助成決定者の個人情報（氏名、所属、職名、研究題目）は、原則として一般公開させていただきます。

また、申請書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。